



2023年 第36回全日本420級セーリング選手権大会
兼 全日本女子420級セーリング選手権大会
第9回 全日本U17 420級セーリング選手権大会
(2024年国際420級アジア&オセアニア選手権、オープンヨーロッパ選手権選考大会)

帆走指示書

[NP]は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則 60.1(a)を変更している。

1 規則

- 1.1 セーリング競技規則(以下「規則」という)に定義された規則を適用する。
- 1.2 規則付則Tを適用する。「レース後ペナルティ」を履行した艇は、得点略語「PRP」を用いて記録される。これは、規則A11を変更している。
- 1.3 主催団体が提供する広告を添付図 3「バウシール」に従って大会期間中は表示しなければならない。

2 帆走指示書の変更

帆走指示書(以下「指示」という。)の変更は、それが発効する当日の9:00までに掲示する。
ただし、レース日程の変更は、発効する前日の18:00までに掲示する。

3 選手とのコミュニケーション

- 3.1 オンライン公式掲示板は、
<https://www.racingrulesofsailing.org/documents/5496/event> に設置する。
- 3.2 競技者への通告は、LINE オープンチャットを用いて通告することがある。
右の QR コードをスキャンすることで招待が受けられる。
https://line.me/ti/g2/TGiovUQt1JlIdm_EBRrcYHB_q5_JyCxu0HVrDug?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default



- [DP] LINE オープンチャットへの投稿は主催団体、レース委員会、テクニカル委員会、プロテスト委員会に限り、競技者、支援者は投稿してはならない。
- 3.3 [DP] レース中、緊急の場合を除き、艇は、音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。

4 行動規範

- 4.1 [DP] 競技者および支援者は、レース委員会からの合理的な要求に応じなければならない。

5 陸上で発せられる信号

- 5.1 陸上で発する信号は、和歌山セーリングセンター「クラブハウス」2階北側にある信号柱に掲揚する。



- 5.2 [DP][NP]音響1声とともに掲揚される「D旗」は、「予告信号は、D旗掲揚後 30 分以降に発する。」ことを意味する。艇は、この信号が発せられるまで、離岸してはならない。
- 5.3 指示 6.1 に示された個別のレースに対して「AP旗」は掲揚しない。予告信号予定時刻の 30 分前までに「D旗」が掲揚されない場合、そのレースのスタートは時間の定めなく延期されている。

6 レース日程及びフリート分け

6.1 レース日程

日程	時刻	
11月3日(金)	11:25	最初の予告信号の予定時間
11月4日(土)	9:55	その日の最初の予告信号の予定時間
11月5日(日)	9:55	その日の最初の予告信号の予定時間

- 6.2 レース数は、8レースとし、1日の最大レース数は、各フリート4レースとする。但し、天候その他レース日程等の理由により、次の日のレースを前倒して行う場合がある。
- 6.3 フリート分けは行わない。
- 6.4 11月4日、5日の8:30から、「クラブハウス」前でブリーフィングを行う。
- 6.5 1つのレース又は一連のレースが、間もなく始まることを艇に注意を喚起するために、予告信号を発する最低5分以前に音響1声とともにオレンジ色の「スタート・ライン旗」を掲揚する。
- 6.6 11月5日(日)は、14:00より後に予告信号を発しない。

7 クラス旗

クラス旗は次のとおりとする。

旗の色と形象	白地に青の 420 クラスマーク
--------	------------------

8 レース・エリア

「添付図 1」にレース・エリアの位置を示す。

9 コース

- 9.1 「添付図 2」の見取図は、レグ間の概ねの角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。
- 9.2 予告信号以前に、レース委員会の信号船の船尾に、最初のレグのおおよそのコンパス方位を掲示する。
- 9.3 帆走すべきコース

コース指示	帆走すべきコース
I	コース“I”(トラペズイド インナーループ)
O	コース“OI”(トラペズイド アウターループ)
L	コース“L”(上下・下フィニッシュ)



10 マーク

10.1 マークは以下のとおりとする。

	マーク 1	マーク 2	マーク 3S、3P	マーク 4S、4P
トラペゾイド インナー (I)	オレンジ色 円錐台 (自走式)	青色 円筒形	青色 円筒形	オレンジ色 円錐台 (自走式)
トラペゾイド アウター (O)	青色 円筒形	オレンジ色 円錐台 (自走式)	オレンジ色 円錐台 (自走式)	青色 円筒形
上下 (L)	オレンジ色 円錐台 (自走式)	/	/	オレンジ色 円錐台 (自走式)

10.2 指示 12 に規定される新しいマークは元のマーク (自走式マーク) が移動する。

10.3 スタート・マークはスターボードの端にあるレース委員会の信号船と、ポートの端にあるレース委員会船とする。

10.4 フィニッシュ・マークはスターボードの端にあるレース委員会船とポートの端にあるオレンジ色の三角錐ブイとする。

11 スタート

11.1 スタート・ラインは、スターボード側の端にあるスタート・マーク上にオレンジ旗を掲揚しているポールとポート側の端にあるスタート・マークのコースの側の間とする。

11.2 スタート信号後、4分より後にスタートする艇は、審問なしに『スタートしなかった』(DNS)と記録される。これは規則 A5.1 と A5.2 を変更している。

11.3 ゼネラル・リコールの際、艇に速やかに知らせるため、レース委員会の信号船以外のレース委員会艇にも「第1代表旗」を掲揚する場合がある。ただし、レース委員会の信号船以外の当該レース委員会船が行う「第1代表旗」の掲揚・降下については、規則レース信号「予告信号は、降下の1分後に発する」の意味を持たないものとし、また音響の有無も無視されるものとする。この項は、規則レース信号および規則 29.2 を変更している。

12 コースの次のレグの変更

コースの次のレグを変更するために、レース委員会は、マークを移動する。

13 フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは、スターボードの側の端にあるフィニッシュ・マーク上にブルー色旗を掲揚しているポールと、ポート側の端にあるフィニッシュ・マークのコースの側の間とする。

14 ペナルティー方式

14.1 指示 18 の申告に関する手続きに誤りのあった艇に対して、レース委員会は審問なしに 20%の得点ペナルティーを課す。ただし、その艇は「フィニッシュしなかった艇」より悪い得点が与えられることはない。この項は、規則 63.1、および A5 を変更している。なお、引き続きのレースが行われた場合には、指示 18.1 の手続きの誤りについては、その最初のレースのみにペナルティーを課す。

14.2 付則 P が適用される。



14.2 付則 P2.3 は適用されず、付則 P2.2 を変更し、2 回目以降のペナルティーに適用される。

15 タイム・リミットとターゲット・タイム

15.1 各クラスのそれぞれのタイム・リミット、ターゲット・タイム及びフィニッシュ・ウインドを下表に示す。

マーク1の タイム・リミット	タイム・リミット	ターゲット・タイム	フィニッシュ・ ウインドウ
25 分	60 分	45 分	10 分

15.2 タイム・リミット内に 1 艇も通過しなかった場合、レースは中止する。

15.3 規則 30.3、30.4 に違反しないでスタートした最初の艇がコースを帆走してフィニッシュした後、フィニッシュ・ウインドまでにフィニッシュしない艇は、審問なしに『フィニッシュしなかった』(DNF)と記録される。この項は規則 35、A4、A5を変更している。

15.4 ターゲット・タイムどおりとならなくても、救済要求の根拠とはならない。これは RRS 62.1(a)を変更している。

16 審問要求

16.1 抗議または救済や審問再開の要求は、web サイトのオンラインフォーム [”Hearing Request \(抗議書\(審問リクエスト\)フォーム\)”](#)にて、適切な締切時間内に提出しなければならない。

16.2 [抗議締切時刻](#)はその日のそのフリートの最終レースに最終艇がフィニッシュした後、またはレース委員会が、本日これ以上レースを行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から 60 分とする。

16.3 審問の当事者であるか、または証人として名前があげられている競技者に、審問のことを知らせるため、抗議締切時刻後 15 分以内に[掲示](#)する。審問は和歌山セーリングセンター「クラブハウス」2 階にあるプロテスト・ルームにて[掲示](#)した時刻に始められる。

16.4 レース委員会またはプロテスト委員会による抗議の通告を、規則 61.1(b)に基づき伝えるために[オンライン掲示板](#)に掲示する。

17 得点

17.1 シリーズが成立するためには、3 レースを完了することを必要とする。

17.2 得点は以下のとおりとする。

(a) 完了したレースが 4 レース未満だった場合、艇の大会の得点は、レース得点の合計とする。

(b) 完了したレースが 4 レース以上の場合、艇の大会の得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

17.3 艇は掲示された得点またはシリーズ成績に誤りがあると判断した場合、web サイトのオンラインフォーム [“Scoring Inquiry\(成績照会のフォーム\)”](#)にてレース委員会に提出することで得点及び、成績の訂正を要請することができる。

18 安全規程

18.1 [NP]出艇しようとする競技者は、「レース申告受付所」で出艇申告として「航跡記録装置」を、その日の最初のレースのD旗掲揚 10 分後までに受け取らなければならない。出艇申告および帰着申



告は「航跡記録装置」により自動的に行う。なお、「航跡記録装置」は、その日のレース終了後、60 分後までに返却しなければならない。ただし、レース委員会の裁量によりこの時間を延長することがある。

- 18.2 リタイアしようとする艇および引き続き行われるレースに出走しない艇は、リタイアの意思を近くのレース委員会艇に伝え、すみやかにレース海面を離れなければならない。
- 18.3 レース委員会は、危険な状態にあると判断した艇に対し、リタイアの勧告および強制救助を行うことができる。この項は、艇による救済要求の根拠にはならない。この項は、規則 62.1(a)を変更している。

19 [DP]装備の交換

損傷又は紛失した装備の交換は、テクニカル委員会の承認なしでは許可されない。交換の要請は、最初の妥当な機会に、書面によりテクニカル委員会に行わなければならない。

20 [DP]装備と計測のチェック

艇又は装備は、クラス規則と帆走指示書に従っていることを確認するため、いつでも検査されることがある。水上で艇は、テクニカル委員会のメンバーにより、検査のために直ちに指定したエリアに向かうことを指示されることがある。

21 運営船の標識

運営船	識別旗
レース委員会船	白地に赤字「RC」
プロテスト委員会船	赤地に白字「PROTEST」
救助船	緑地に白字「RESCUE」
メディア船	白地に緑文字「MEDIA」
テクニカル委員会船	白地に赤字「MEASUREMENT」

22 支援艇

- 22.1 出艇から帰着するまでの間、「ピンク色旗」を明確に掲揚しなければならない。「ピンク色旗」はレース委員会で用意され、閉会式までに返却しなければならない。
- 22.2 艇および運営船の運航を妨げてはならない。また最初にスタートするクラスの予告信号時刻からすべての艇がフィニッシュするか、もしくはリタイアするか、またはレース委員会が延期、ゼネラル・リコールもしくは中止の信号を発するまでは、支援艇はレースをしているエリアの 100m 以上の外側にいなければならない。
- 22.3 天候等の状況により、レース委員会から支援艇に対する救助要請を行う場合、レース委員会艇に「ピンク色旗」を掲揚する。この場合、指示 23.2 は適用されない。

23 ごみの処分

ごみは、支援艇又は大会運営艇に渡してもよい。規則 47[ごみの処分]参照。



24 [DP]無線通信

緊急の場合を除き、レース中の艇は、無線送信も、すべての艇が利用できない無線通信の受信もしてはならない。またこの制限は、携帯電話にも適用される。

25 賞

賞はレース公示の通りとする。

26 リスク・ステートメント

RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

抗議書(審問リクエスト)



成績照会



オンライン公式掲示板



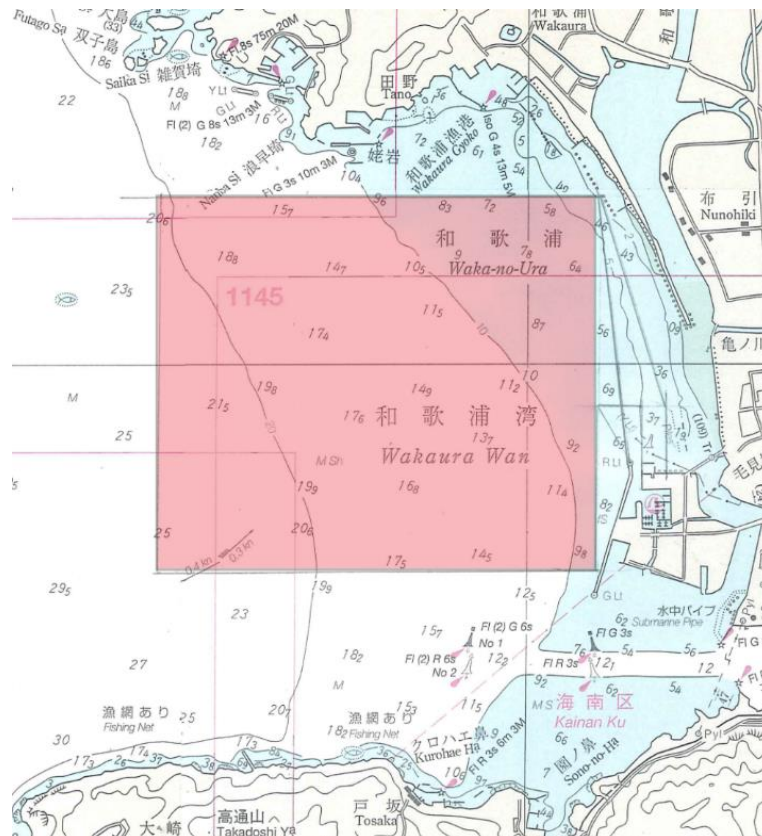
審問スケジュール



審問結果



添付図 1 レース・エリア

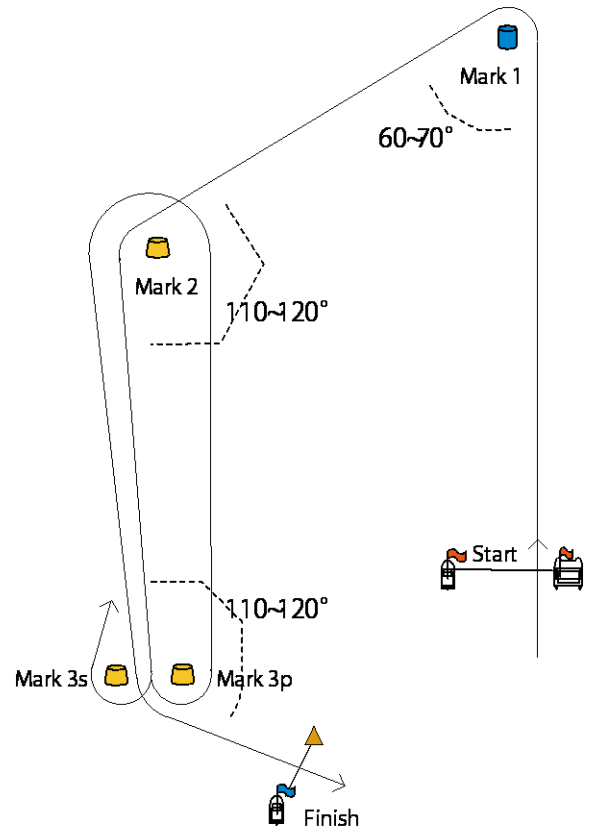
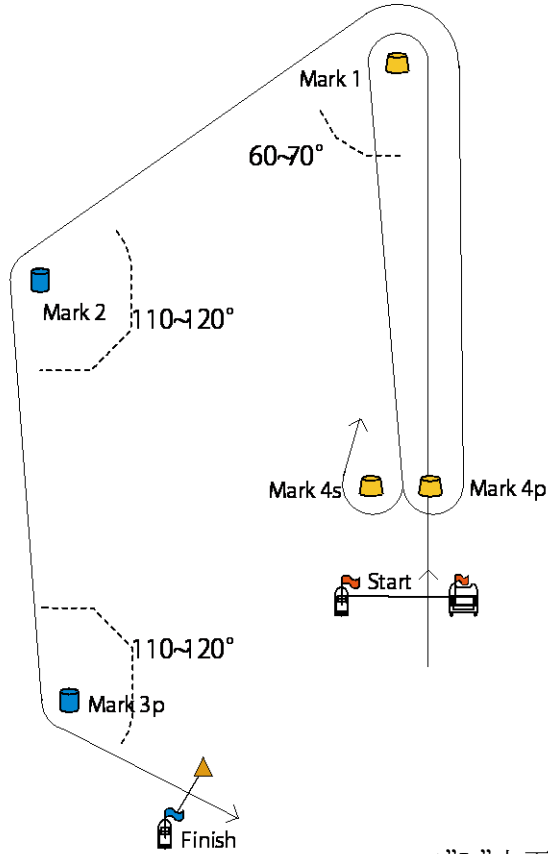




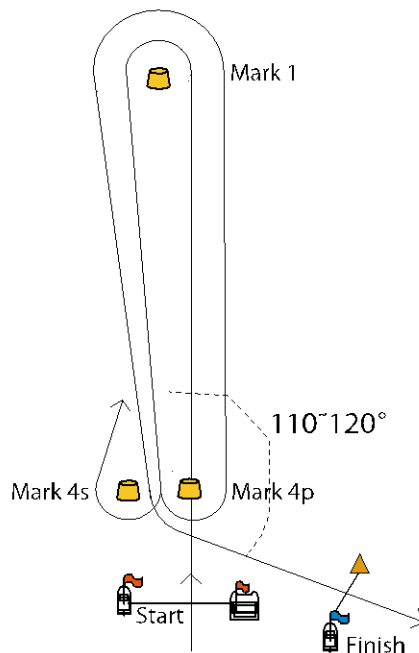
添付図 2 レース・コース

コース “I”トラペゾイド インナーループ
Start-1-4s/4p-1-2-3p-Finish

コース “O”トラペゾイド アウターループ
Start-1-2-3s/3p-2-3p-Finish



コース “L” 上下
Start-1-4s/4p-1-4p-Finish

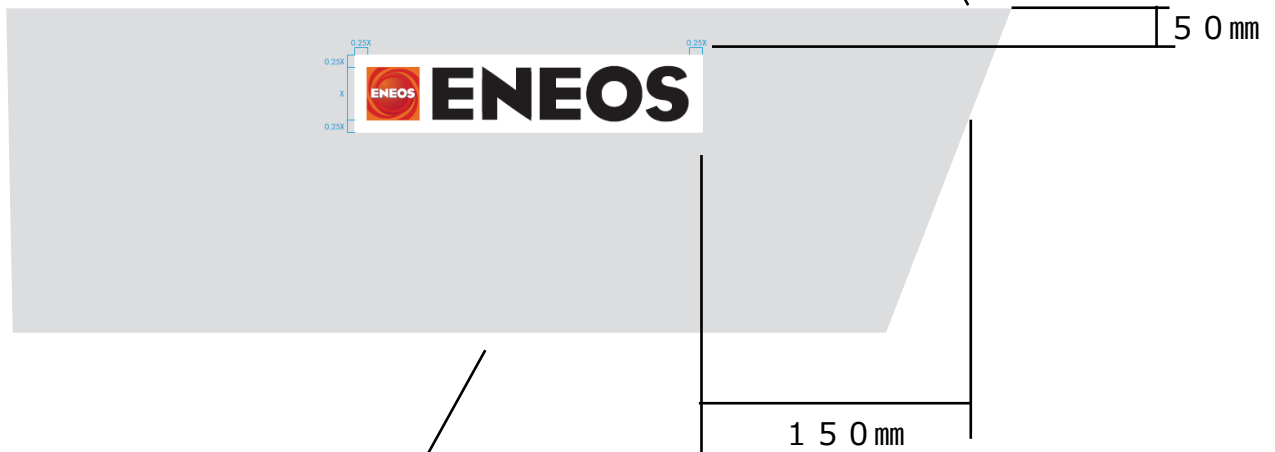




添付図 3 バウシール

シールはデッキに平行になるように貼ること

スターボード側



ポート側

